

のこさい 議会だより

No. **172**
12月定例会

平成28年1月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。



- 3 湖西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供
に関する条例制定など19議案可決
- 5 そこが聞きたい!!一般質問
- 11 議会報告会を開催しました!!
- 12 視察の成果を市政に生かします
- 14 平成27年議会活動報告

●1月17日／第52回湖西市駅伝大会

謹んで新春のお慶びを申し上げます



副議長 神谷 里枝
かみ や さと え



議長 二橋 益良
に は ます よし

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、皆様方には、新たな一年の抱負を抱き更なる飛躍をお望みのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、世界的な異常気象、テロなどの緊張した状況下であり、地球規模で大きく状況が変化した一年でありました。わが国においては、安全保障をめぐり、大きな議論を呼んだところです。人口減少と地方創生が問われるこれからの時代にとって、本年が日本再生のさきかけとなるように切に願うものです。

湖西市議会は、昨年6月に議会基本条例推進特別委員会を設置し、運用研究分科会、広報・公聴分科会により、議会基本条例の検証と展開を図ってまいりました。「市民が主役で、活発な議論をする、見える議会」を目標に、更なる躍進を示してまいります。

今後も厳しい財政状況の中、市民会館をはじめとした公共施設・インフラ再整備は最重要課題として将来展望にたって構築していかなければなりません。市民の意向をしっかりと受け止め、理想の行政運営に近づけるよう、議会として検証・提案を図ってまいり所存でございます。

結びに、迎えました本年が皆様にとって最良の年でありますよう、お祈り申し上げ新年のご挨拶いたします。

12月
定例会

19議案を可決

湖西市個人番号の利用及び特定個人情報
情報の提供に関する条例制定など

◆議案一覧◆

議案番号	内容
80	湖西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について
81	湖西市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例制定について
82	湖西市税条例の一部を改正する条例制定について
83	湖西市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
84	湖西市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について
85	湖西市都市下水路条例の一部を改正する条例制定について
86	湖西市消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について
87	湖西市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について
88	静岡県市町総合事務組合規約の変更について
89	平成26年度新居37号線(洲崎橋)橋梁耐震補強工事の工事請負契約の一部変更について
90	公の施設の指定管理者の指定について
91	公の施設の指定管理者の指定について
92	公の施設の指定管理者の指定について
93	公の施設の指定管理者の指定について
94	公の施設の指定管理者の指定について
95	公の施設の指定管理者の指定について
96	公の施設の指定管理者の指定について
97	平成27年度湖西市一般会計補正予算(第4号)
98	平成27年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

審議結果については、全議案を原案可決した。
賛否が分かれた議案についてはP4下表を参照。

議案第80号

湖西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例を制定

「湖西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」を賛成多数により可決した。

この条例は、法定事務以外の社会保障・税などに関して、新たに条例を定めることにより、行政事務の効率化と市民の利便性の向上を図ろうとするものであり、平成28年1月1日から施行される。

◆委員会での質疑◆

問 条例制定の趣旨は何か。

答

地方公共団体は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律で定める、社会保障・税・防災に関する事務につ

◆議会の概要

- 「11月24日」12月定例会が招集され、開会後、会期を12月16日までの23日間と決め、市長提出19議案について説明を受けた。
- 「12月1日」5人の議員が一般質問を行った。
- 「12月2日」5人の議員が一般質問を行った。
- 「12月3日」5人の議員が一般質問を行った。
- 「12月4日」議案に対する質疑を行い、条例の

問

セキュリティ対策として、特定個人情報扱う事務を担当する職員の把握はできるのか。

答

特定個人情報を取り扱う各課で事務分析を行った上で作成するPIA(特定個人情報保護評価)の中で取扱者を特定し把握している。また、セキュリティ対策として担当でない

業務の情報を見ることができないよう、厳密に制御する。

議案第83号

市営住宅の入居に関する事項を改正

「湖西市営住宅管理条例の一部を改正する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、これまで市内に居住する者に限られていた入居時の保証人を、市外でも近隣に居住する者であればなれるよう改正し、また、収入の多い入居者が高額所得者でなくなった場合の手続きを定めるものであった。

◆本会議での質疑◆

問 近隣とはどこまでの範囲か。

答

湖西市役所から、車で2時

間以内に到着できる住所の者、三親等以内の親族の場合は、列車などの公共交通機関で鷺津駅から3時間以内に到着できる住所の者とする予定である。

議案第86号

湖西市消防団員の報酬額を改定

「湖西市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例」を賛成多数により可決した。

この条例は、消防団員の処遇改善のため、活動に応じた適切な報酬を支給するため、国が交付税措置に示す報酬額に合わせるという内容であった。

◆ 本会議での質疑 ◆

問 消防団員の処遇の改善について、どのようにとらえているか。

答 消防団を中核とした地域防災力の重要性が増大している中、社会情勢の変化により消防団員の確保が困難となつて

きているため、処遇の改善を行い、消防団員の確保を図ること、地域防災力の充実強化につながると考えている。

問 一部幹部団員の報酬引き下げによる影響をどのように考えるか。

答 更なる消防団活動の意欲の向上を図り、消防団の活性化と消防団員の確保を推進するために、近隣市町の動向も踏まえ、消防団の約9割以上を占める団員の報酬額を積極的に引き上げること、全体として消防団の士気の向上に繋がると考える。

議案第97号
一般会計補正予算(第4号)を可決

平成27年度湖西市一般会計補正予算(第4号)を全員賛成により可決した。

今回の補正により、予算額は2億4,158万円増額され、総額209億9,783万1千円となった。

補正の主な内容

【歳入】

● 法人市民税

法人市民税現年課税分を減額

▲1億7,575万6千円

● 一般寄付金

ふるさと納税寄付金を増額

1億4,381万5千円

【歳出】

● 選挙管理委員会運営費

選挙権年齢の18歳への引下げに伴う選挙人名簿、投票管理システムなどの改修費用を計上

117万1千円

● 自立支援給付費

介護・訓練等給付費および育成医療給付費の不足が見込まれるため扶助費をそれぞれ増額

8,280万円

● 子育て支援センター運営事業費

放課後児童健全育成業務において、当初見込みの10クラブから8クラブに減少したため委託料を減額

▲460万円

● 民間保育所等施設型給付費

子ども・子育て支援新制度施行による施設型給付費の公定価格の決定に伴い扶助費を増額

7,311万6千円

賛否が分かれた議案一覧表

議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	島田正次	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良
議案第80号 湖西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号 湖西市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

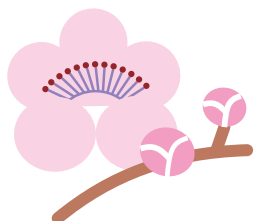
そこが聞きたい!!

一

般

質

問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。



湖西市公式サイト

市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(USTREAMへ)

総合戦略の位置づけは

▶▶▶ 自由な発想で自己を見つめ、考えられる将来人口のために取り組むもの

● 湖西市総合戦略について

問

地方創生先行型交付金を踏まえた総合戦略の位置付けは。

答

「交付金を通して国が地方を支援する」という形は、従来どおりの中央集権型事業であるが、「交付金を人口施策に使う」という考え方はこれまでに無かった。

総合戦略は、総合計画の目標人口にとらわれず「真摯に自由な発想で自己を見つめ、考えられる将来人口のために取り組むものであり、交付金はそのために使うもの」と認識している。

● 空き家対策を活用した観光産業の活性化について

問

新居関所周辺に散見される空き家について、どのように対応していくのか。

答

空き家、空き地については、所有者の都合があり、デリケートな問題である。

地元自治会と有志の方が平成27年8月に立ち上げた新居関所周辺の空き家対策プロジェクトに、観光協会、金融機関、商工会とともに市も参加し、まずは所有者や地域住民の意向を把握していきたい。



楠 浩幸

無電柱化率の現状と災害への備えを進める必要性は

▶▶▶ 新居関所前が湖西市内第一号の無電柱化事業であり、減災対策に有効である

● 街の景観が一新し、防災・安全性が高まる無電柱化について

問

無電柱化率の現状と、災害への備えを進める必要性をどのように認識しているか。

答

新居関所前の国道301号線の歩道が湖西市内における第一号の無電柱化事業であり、復元された大御門との相乗効果で関所周辺の歴史的な景観をより魅力のあるものにしている。

津波浸水想定区域内における施設・設備の津波対策は、「減災」の観

点から進める必要があり、無電柱化は有効な対策であると考えている。

問

新居関所前から国道1号線方向に無電柱化を進める計画はあるのか。

答

新居関所前から国道1号線方向へ、浜名橋西側までの160メートルの区間を予定している。県とともに電線事業者へ協力を依頼すること及び近隣住民の理解と協力を得るための働き掛けをすることが市の役割と考える。



▲新居関所前の国道301号線



加藤 弘己

施設に入所するお年寄りの通知カードの受領とその管理は

▶▶▶ 郵送受け取りは施設職員が行うが、本人が受領、管理する

●マイナンバー制度について

問 施設に入所するお年寄りの通知カードは、誰が受領し、管理するのか。

答 通知カードは住所地へ郵送されるが、施設入所などでやむを得ず住所地とは別の所に居住している人には、施設へ通知カードを送付する届出をいただいている。この場合は、通知カードの受け取りは施設職員が行い、本人がこれを受領、管理する。本人が通知カードを管理できない場合は、施設で管理することとなる。

●市内にある「空き家」の有効活用について

問 「空き家」が増えることは、地域の崩壊につながる。この問題をどう認識し、解決していくのか。

答 人口減少時代となり、「空き家」は今後も増えていくと考える。適正に管理されていない空き家は、老朽危険空き家として近隣住民への影響がないように、適正な管理をお願いし、老朽危険空き家でない空き家については、今後、市独自の空き家バンクを構築し、有効活用していく考えである。

その他の質問 ●子どもの「いじめ」対策について



▲マイナンバーキャラクター「マイナちゃん」



萩野 利明

コーちゃんバスの乗り継ぎ方法の周知はどのように行ったのか

▶▶▶ 車内アナウンスによる案内に加え、ポケット時刻表に掲載した

●コーちゃんバスについて



▲コーちゃんバス

問 乗り継ぎについて「どうしたらよいのか分からない」との声を聞くが、乗り継ぎ方法についての周知はどのように行ったのか。

答 従来からの車内アナウンスによる乗り継ぎ案内に加え、ポケット時刻表にバスの乗り継ぎ方法を掲載した。今後も、車内への広報掲示をするなどさまざまな方法で、鷺津駅などの乗り継ぎ拠点をPRしたい。



竹内 祐子

問 自主運行バス浜名線について今後の方針は。

答 将来的にはコーちゃんバスの中へ組み込んでいきたいと考えており、平成28年度に策定する「湖西市地域公共交通網形成計画」の中で位置づけを決めていく。平成28年度については、利用者や地域住民とともに、運行経路、バス停の位置、運行日、運賃など、より利用しやすい自主運行バスへの見直しを行っていく。

その他の質問 ●子どもの生活習慣病予防について

市は、自治会の役割をどのようにとらえているか

▶▶▶ 行政の最も重要なパートナーと認識している

●新しい地域づくり体制としての(仮称)「地域づくり協議会」創設と地域支援担当職員制について

問 市は、自治会の役割をどのようにとらえているか。

答 地域における最も身近で基礎的な団体として、市民同士の親睦や身近な防犯・防災活動、相互扶助などの地域コミュニティの根幹を担う、欠くことのできない存在であり、行政の最も重要なパートナーと認識している。

●本人から家族まで、認知症の早期発見が出来るチェッカー導入及び全市的配置について

問 認知症初期集中支援チームの準備状況は。

答 認知症初期集中支援チームは、認知症サポート医及び、保健師・社会福祉士など合わせて3名以上の構成となるが、チームの核となる認知症サポート医が、現在湖西市には1名しかいないため、平成28年度に浜名医師会で2名のサポート医を養成する計画である。今後、チームの人选を行い、平成28年度には専門研修を受講できるよう予算措置を行う予定である。



佐原 佳美

湖西運動公園野球場のトイレ整備計画は

▶▶▶ 使い勝手が悪い状態を改善する方向で検討する

● 湖西運動公園野球場のトイレ整備について

問 野球場バックネット裏のトイレは男女兼用和式の一人仕様であり、老朽化もしており使い勝手が悪い。また、扉の枠が破損し鍵が掛からないなど問題も多い。今後の整備計画を伺う。

答 扉の破損は修繕し、鍵は掛かるようになったが、扉の構造を変えることを検討している。今後の整備計画は、現在の使い勝手が悪い状態を改善する方向で考えている。

● 市街化区域内未利用地の活用について

問 市街化区域内の未利用地の宅地化を推進するなど、有効利用するための調査は行っているか。

答 平成26年度に市街化区域内未利用地を活用できる可能性の高い箇所について調査を行う予定であったが、候補箇所の地権者が民間開発の構想を進めていることが分かり調査は行わなかった。平成27年度は、職員が開発の可能性が高い候補地を探しているところである。



▲湖西運動公園野球場バックネット裏トイレ



菅沼 淳

若年女性の社会進出への不安解決策は

▶▶▶ 若い女性が求めるライフスタイルの視点から施策を構築する

● 湖西市総合戦略における、教育政策と若年女性の就労支援策について



問 若年女性の社会進出に伴う不安払拭をどのように捉え、その解決策をどう構築しようと考えているのか。

答 湖西市では若い女性の社会進出を積極的に推進するため、補助金の充実や幼児、児童の受け入れ態勢の整備を進めてきた。現在策定中の湖西市総合戦略では、子育ての視点から雇用を考える、また、雇用からも子育てを考えるなど、若い女性が求めるライフスタイルの視点から施策の構築作業を進めている。

問 育児・教育を包括的なパッケージに政策化し、学校への預かりを含め保・幼・小の一貫教育の内容を充実して制度化する考えはあるか。

答 現在、市内8カ所で放課後児童クラブを運営しており、子どもを預けるというシステムは整っているといえる。保・幼・小のつながりを大切にした教育は重要と認識しており、今後も充実していきたいと考える。



福永 桂子

新たな湖西病院改革プランの策定予定は

▶▶▶ 平成28年度中に策定予定である

● 湖西市医療構想の進捗と新たな公立病院改革プランについて

問 平成27年3月に総務省が策定した新公立病院改革ガイドラインにより、現行の湖西病院改革プランの計画期間中であっても新たなプランを策定する必要があると思われるが予定はどうか。

答 県が平成27年度中に策定する湖西市と浜松市で構成する二次医療圏における地域医療構想を受け、平成28年度中に新しい湖西病院改革プランを策定する予定である。

問 病院経営には職員の意識づけや病院経営への専門知識を持つスタッフの確保が重要と考えるが、現状分析と対策は。

答 平成25年度からBSC(バランススコアカード)の手法を導入し、職員一人ひとりが経営者であるという意識を持って改善に取り組んでいる。病院経営については、平成27年度に職員が聖隷病院で研修を行っているの、その成果を取り入れていきたい。



▲湖西病院



豊田 一仁

TPP対策として農家へ働きかけや話し合いをしたか

▶▶▶ 現段階では行っていない

● 湖西市における農業振興について

問 TPPの対策として、市ではみかん、花き、野菜農家へ働きかけや話し合いをしたか。

答 TPPの合意は、農業への影響が明確になっておらず国などの対策も流動的であるため、現段階では働きかけや話し合いは行っていない。今後、影響予測情報を注視し、農業者の声も聞いて市としての対応を考えていきたい。

問 遊休農地の有効活用について、集約はどの程度進んでいるか。

答 圃場整備された農用地の遊休農地は平成26年度の調査時点では49.2ヘクタールあったが、地主へ解消依頼した結果、8.8ヘクタールが解消された。また、遊休農地の活用として有効な耕作放棄地再生事業により、平成22年度から26年度にかけて3.68ヘクタールが農地として再生され、認定農家などに集約されている。



土屋 和幸

医師確保の見通しは

▶▶▶ 状況は厳しく医師派遣の実現に至っていない

● 病院改革プランの進捗状況と新公立病院改革ガイドラインについて

問 医師の確保の見通しはどうか。

答 状況は厳しく、浜松医科大学には医師派遣の要請を引き続き行っているが、実現には至っていない。なお、医大の学生の定数が増えたことにより、県内出身の学生も増えていると聞いているので、今後、新しい医師が派遣されることを期待している。



渡辺 貢

問 新公立病院改革ガイドラインをどのように受け止めどのような対応が必要と考えているか。

答 新ガイドラインは病院機能の見直しや経営の改革に取り組んでいこうというものであることから、地域医療構想や地域包括ケアシステムを踏まえ、湖西病院の役割を示していかなければならないと考える。平成28年度策定予定の病院改革プランでは、各種計画などと整合性を図りながら、病院のあり方を検討し、地域の医療体制を示していきたい。

災害時の要支援者の把握や自治会・自主防災会との連携は

▶▶▶ 要支援者リストを作成しており、自治会へ提供していきたい

● 湖西市地域防災計画における防災、減災対策について

問 災害時避難行動要支援者の実態把握と、地域自治会や自主防災会との連携は。

答 「湖西市避難行動要支援者支援プラン」に基づきリストを作成し、年4回の頻度で更新している。また、自治会・自主防災会との連携として、平成27年度中には要支援者のうち、情報提供の承諾を得られた方のリストを自治会へ提供していきたいと考えている。

問 学童の集団登校時に地震が発生した場合の避難・誘導を想定した計画はあるか。バス通学者もいるが、バス事業者との連携は。

答 通学時の避難場所を保護者と児童で確認し、地図に記入したものを家庭と学校で保管している。集団登校では上級生が確認した避難場所へ逃げるよう指導している。バス事業者との連携として、緊急時対応マニュアルを作成しており、災害発生時は事業所から市民協働課と学校に連絡が入ることになっている。



馬場 衛

郷土民謡を活用したまちの活性化の考えは

▶▶▶ 市民が主体となった伝承・普及に協力したい

● 郷土民謡を生かしたまちづくりについて

問 有名な詩人、北原白秋が作詞した湖西民謡「鷺津節」について、関連資料を展示する施設整備やゆかりの場所の表示など、郷土の民謡を活用し、まちの活性化に取り組んではどうか。

答 まずは湖西市に残された関連資料や痕跡について調査する必要があるが、その上で、関係資料館やゆかりの寺である本興寺と協力して展示会を開催することは可能であると考えます。表示板については鷺津商店街協同組合が

湖西民謡保存会と協力して設置されたことを伺っており、市民が主体となった伝承・普及に協力したい。市としては北原白秋や民謡に関するパンフレットの作成などに取り組んでいく。

湖西民謡：北原白秋作詞・町田嘉章作曲の「鷺津節」「浜名湖セレナーデ」「鷺津新曲」の3編をいう。「鷺津節」は昭和8年の全国民謡大会で新潟県の「佐渡おけさ」とともに優勝した。



▲ 湖西民謡に関する表示板（鷺津駅前）



吉田 建二

その他の質問 ● 総合計画の中間見直しについて

給食での生野菜提供の考えは

▶▶▶ ミニトマトと果物は生での提供を継続する



▲ 給食メニューの一例（鷺津小学校）

● 学校・幼稚園・保育園の給食及び給食室について

問 現在、給食では野菜を加熱して提供しているが、生野菜を出す考えは。

答 生野菜・温野菜それぞれの利点があると理解しているが、野菜類の使用については衛生管理上、原則として加熱調理し、ミニトマトや果物については生での提供を継続していく。

● 現在の企業誘致の現状と、今後の企業誘致について

問 新成長産業関連産業の集積を進めるため、市長が明確に方針を示し、企

業誘致と光・電子技術関連産業集積プロジェクト（フotonバレープロジェクト）の推進を考えてはどうか。

答 フotonバレープロジェクトは湖西市の次世代産業創出のための重要な施策であり、企業立地基本計画の集積産業にも掲げている。新産業誘致は工業用地確保、人材育成など課題があるが、重要な施策の一つであり、市長自ら率先して情報を発信し方針を示していく考えである。



牧野 考二

臭気測定の結果と対応は

▶▶▶ すべて基準値以内であり、結果を畜産業者へ情報提供している

● 新所原地区の臭気改善

問 平成26年度に3回臭気測定をしているが、測定場所や結果は。また、結果を受けての対応状況は。

答 新所原地区では南上の原西公園で6月・8月・10月の指定日に、午前と午後の合計6回測定し、すべて基準値以内との結果であった。測定結果は臭気対策に役立ててもらうため、市内の畜産事業者に情報提供している。

● 湖西病院の再生の提言

問 病院事業管理者の設置や公営企業法の全部適用により、財政面での改善効果は上がったのか。

答 効果として、病院事業管理者としての意思決定が迅速になるとともに、財政面の透明性が図られるようになったと考えている。財政面での改善効果はまだ上がっていないが、職員全体で意識の向上とモチベーションを高め、経営健全化に取り組んでいきたい。



▲ 臭気測定の様子（南上の原西公園）



中村 博行

市外へ通じる主要道路へのアクセス道路の整備についての考えは

▶▶▶市の発展には欠かせないと認識している

●生活の要となる道路整備について

問 市外へ通じる主要な道路へのアクセス道路の整備は、市民の利便向上や産業活動を支えるためにも必要と考えるがいかがか。

答 市民の地域間の移動や通勤、物流など市の発展には欠かせないと認識している。現在、松山茶屋松線の事業化に向けた現地測量調査や、(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現に向けて国に対して要望活動を行っている。

●協働で進める新・総合計画の進捗状況と今後の方針について

問 総合計画の推進には市民参画が不可欠だが、これまでにどのような仕組みづくりを行ったか。また、今後の考えは。

答 審議会や委員会は原則傍聴可能とし、議事録をウェブサイトで公開している。また、各種審議会や委員会の委員募集の際に公募枠を設けたり、会議ではワークショップを開催するなど政策形成過程への市民参加に取り組んでおり、今後もこうした仕組みづくりを継続していく。



高柳 達弥

(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路早期実現に関する要望活動を実施

(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路は、東名高速道路、新東名高速道路、国道23号バイパスといった東西軸に対し、三遠南信自動車道とともに南北軸として、広域幹線ネットワークを形成するもので、物流機能の向上により地域産業を振興させ、地域防災力を高め大規模災害などへの備えとなる、強靱な国づくりに寄与する非常に重要な路線です。この道路の早期実現及び計画的かつ着実に事業を推進するための財源確保について、豊橋・湖西・田原市議会議長協議会として、平成27年11月4日に、国土交通省・財務省へ要望活動を行いました。

豊橋・湖西・田原市議会議長協議会とは

平成26年12月に、豊橋市・湖西市・田原市の3市議会が協同してこの地域における諸問題を研究討議するとともに、(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路の早期事業化をはじめとする広域幹線道路の建設を強力に促進し、関係地域の振興発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に設立しました。地域の発展及び道路建設促進のための調査研究や、関係機関への陳情・連絡調整を行っています。



▲津島国土交通大臣政務官へ要望書を提出

議会報告会を開催しました!!

～“市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”を目指して～
5会場で245名が参加

5会場で議会報告会を開催し、議会基本条例推進特別委員会及び各常任委員会の報告の後、議会や市政に関する質問や意見公聴が行われました。

各委員会の報告事項は次のとおりです。

◆議会基本条例推進特別委員会

- ・議会基本条例推進に向けた活動状況について

◆総務経済委員会

- ・公共施設管理について
- ・男女共同参画について
- ・津波対策について

◆福祉教育委員会

- ・入所待ち児童の解消について
- ・市民会館について

◆建設環境委員会

- ・臭気について
- ・土地利用（宅地確保）について



▲新居地域センターでの議会報告会の様子

★各会場の参加者から多くの質問・要望や意見がありましたので、その一部を掲載します。

議会関連の質問と回答

問 事業が計画通り進められているか、チェックとフォローをお願いしたい。

答 議会基本条例に基づき、施策を検証する。行政と対峙して監視・提言を行っていく。

問 今回の形式では硬くなり意見も出しにくい。出前講座のような形のほうが議員を通して行政の話も聞けるし、具体的な話ができるのでは。

答 意見を出しやすくするため、座談会形式についても検討していく。

行政への要望

- ・市民会館ではなく、身障者、高齢者も使用できる文化会館の建設を望む。
- ・コーちゃんバスの土日運行をしてほしい。

アンケート記載のご意見

- ・一般市民が知らない問題があって驚いた。このような機会をもっと開いてほしい。
- ・報告会に若い方々がいない。メンバーが大体同じ。
- ・報告に物足りなさを感じた。市民の関心の薄さを解消するため、議会だよりの内容をもっと増やしてほしい。

★なお、質疑応答全般を含む開催報告の詳細は、市議会ウェブサイトで公開しています。

参加者の状況

開催日	会場	来場者数（人）
11月3日（火）	新居地域センター	75
9日（月）	新所幼稚園遊戯室	38
10日（火）	西部公民館	48
11日（水）	健康福祉センター	45
12日（木）	南部地区構造改善センター	39
合 計		245

※各会場とも開催時間は19：30～21：00



より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体などへ視察を行いましたので、報告いたします。



総務経済委員会

10月13日～14日

男女の意見をバランスよく反映した男女共同参画意識を育む体制づくりが必要である

●視察先：東京都調布市 ●目的：男女共同参画推進プランについて

男女共同参画推進プラン(第4次)の基本目標を設定し、主要課題・施策の方向性・施策名を明確にし、それぞれの推進体制が整っていた。プランの実施状況報告書では、計画を取り巻く社会・経済状況・市民ニーズの変化に応じ、施策の進捗状況を明らかにすることで事業実施内容の点検・見直しを図っており、湖西市でも参考としたい点である。

調布市では男女共同参画推進に関する条例を定めていないが、男女共同参画推進センターなど各種施設があり、充実した施策を実施していると感じた。湖西市では、意識は芽生えてきているが、さらに男女の意見をバランスよく反映した男女共同参画意識を育むための体制づくりが必要であり、今後の提言につなげていきたい。

●視察先：埼玉県所沢市 ●目的：公共施設白書について

平成24年3月に「所沢市公共施設マネジメント白書」を作成し、平成25年3月には、白書の内容を踏まえ、「所沢市公共施設マネジメントの方針」を策定、今後の公共施設のあり方などの方向性をまとめている。特徴として、それぞれ地域別特性の把握、用途別実態把握(所沢市地域実態マップ)により市を11地区に区分して、きめ細やかに公共施設のあるべき姿が整理されていた。

湖西市でも一刻も早く組織体制を構築し、公共施設に関わる課題を分析し基本方針に取り組んでいくべきだと感じた。



▲東京都調布市にて

福祉教育委員会

10月13日～14日

こども園の整備プロセスは参考となり、幼児教育の理念と方針を検討して進めることが必要だと実感した

●視察先：千葉県習志野市 ●目的：こども園の整備について

幼稚園の定員割れや保育所の待機児童問題、保育に対する様々な要望などに対応するため、平成13年度から幼保一元化の実施に向け検討を開始し、平成15年に「こども園構想」、平成21年度に「こども園整備と市立幼保再編計画」などを策定し、現在までに市立のこども園を3園設置している。「幼児保育、教育をどうしたいのか」から議論し、こども園の整備に取り組んでいったプロセスは参考となった。湖西市でも幼保一元化の推進に取り組まなくてはならない状況であると考えられることから、幼児教育の理念と方針を十分に検討して進めることが必要だと実感した。

●視察先：東京都国立市 ●目的：認知症施策について

市内全域をひとつの生活圏とし、市直営の地域包括支援センターを市役所内に設置、窓口は地区担当制として3カ所設けて高齢者施策に取り組んでいた。今後、増加が予測される認知症高齢者へ対応するため、認知症対応チームの発足、医療支援診療所地域連携モデル事業の実施、認知症の日制定など各種施策を展開している。「住み慣れた街でいつまでも」をテーマに市役所全体で取り組んでいる姿勢に感心し、湖西市の地域包括ケアシステムの状況、成果、課題などを議論・検証していくことが必要だと感じた。



▲千葉県習志野市(杉の子こども園)にて

視察の成果を市政に生かします

建設環境委員会

10月20日～21日

横断的な対応と、事業者と市民の相互理解を図ることが重要

●視察先：(財)畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所(福島県西白河郡西郷村) ●目的：畜産臭気について

畜産臭気の持つ複合臭としての特性や、原因物質による違いを学んだ。臭気の強さは、原因物質を9割減少させても、感覚的には半減した程度にしか感じられない。

対策は様々あるが、いずれも大きなコストがかかる上に、生産に結びつかず、事業者の投資が進まない状況を知ることができた。

今後も情報収集に努め、低コストで導入できる効果的な臭気対策を検討していきたい。

●視察先：山形県米沢市 ●目的：悪臭問題特別委員会について

平成20年12月、それまでの市民の要請や養豚事業者への改善勧告の実施を受け、悪臭問題特別委員会が設置された。県との意見調整、議員による臭気についての勉強会、公益法人におい・かおり環境協会への協力依頼、山形大学との連携調査などを行っていた。

臭気に対する勉強や、事業者と市民の仲立ちを通じた問題解決の姿勢は大変参考となり、湖西市でも、横断的な対応を可能とする体制を構築し、事業者と市民の相互理解を図る場をもつ重要性を感じた。



▲畜産環境技術研究所にて

議会基本条例推進特別委員会(運用研究分科会)

10月28日～29日

議会改革の取り組みと議会基本条例運用定着の事例を今後に生かしていきたい

●視察先：茨城県取手市、守谷市 ●目的：議会基本条例と議会改革について

議会改革及び議会基本条例運用上の課題や見直し、改善点を確認し、条例の運用定着を図るため先進市を視察した。

取手市：平成24年1月議会基本条例施行。議会運営委員会で課題を整理抽出して検証作業を行っていた。同条例に規定されている、「市民参加及び市民との連携」の機会が多く設けられており、メールマガジン・ツイッターでの情報発信、議員研修会(講演会)への市民の参加などが実施されていた。

守谷市：平成26年3月議会基本条例施行。「議会改革推進会議」が設置され、議会改革の推進及び条例の検証作業が行われていた。同市では、議会による事業評価の審査結果を次年度の予算編成に反映させる取り組みが行われており、湖西市でも導入を検討すべきだと感じた。

両市とも積極的に議会改革に取り組んでおり、条例の運用定着の面でも先進市の事例を参考として、今後の議会運営に生かしていきたい。



▲茨城県取手市にて

平成27年議会活動報告

平成27年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を5月に開催しました。また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした平成27年1年間の議会活動の概要をお知らせします。

定例会等の開催状況

区 分			定例会				臨時会	合計
			3月	6月	9月	12月	5月	
会期の日数			30	16	31	23	1	101
本会議日数			6	5	6	6	1	24
議 案	市長提出	予 算	14	3	6	2	0	25
		条 例	18	3	6	8	4	39
		その他	5	6	9	9	1	30
		議員等提出	0	2	2	0	0	4
	合 計		37	14	23	19	5	98
審議結果	原案可決	37	14	22	19	5	97	
	修正可決	0	0	0	0	0	0	
	否 決	0	0	1	0	0	1	
	撤 回	0	0	0	0	0	0	
請 願			0	0	1	0	0	1
一般質問者数			16	15	13	15	－	59
傍 聴 者 数			47	48	77	73	1	246

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。
 ※3月の「一般質問者数」には、3常任委員長の委員会代表質問が含まれています。

意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
9月 定例会	第79号	市長の施政遂行姿勢に関する決議	9月30日	9月30日	可 決

議員の報酬等(平成27年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給割合		
		6月 支給割合1.475月分	12月 支給割合1.625月分	合計 支給割合3.10月分
議 長	410,000円	846,650円	932,750円	1,779,400円
副 議 長	375,000円	774,375円	853,125円	1,627,500円
常任委員長	350,000円	722,750円	796,250円	1,519,000円
議運委員長				
議 員	345,000円	712,425円	784,875円	1,497,300円

※期末手当額＝（報酬月額×1.40（加算率））×支給割合

請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	1件	0件

議員数(平成27年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより 編集委員会
	総務経済	福祉教育	建設環境			
会議日数	15	21	16	15	19	22
傍聴者数	7	0	0	1	—	—
	特別委員会					
	予算	決算	議会活性化	議会基本条例推進	議会基本条例推進 運用研究分科会	議会基本条例推進 広報・公聴分科会
会議日数	3	3	1	6	9	10
傍聴者数	0	0	0	0	0	0

※常任委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。

視察等の状況



湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
1月14日～15日	建設環境委員6人	兵庫県川西市	救急安心カードについて、女性消防団について
		京都府八幡市	男山地域再生基本計画について
8月17日	議員18人	静岡県静岡市	静岡県市町議会議員研修会参加
10月8日～9日	議員5人	長野県長野市	全国都市問題会議参加
10月13日～14日	総務経済委員6人	東京都調布市	男女共同参画推進プランについて
		埼玉県所沢市	公共施設白書について
10月13日～14日	福祉教育委員6人	千葉県習志野市	こども園の整備について
		東京都国立市	認知症施策について
10月20日～21日	建設環境委員6人	畜産環境技術研究所 (福島県西白河郡西郷村)	畜産臭気について
		山形県米沢市	悪臭問題特別委員会について
10月28日～29日	議会基本条例推進 特別委員会運用研 究分科会委員9人	茨城県取手市	議会基本条例と議会改革について
		茨城県守谷市	

湖西市に訪れた他市町議会

月日	来訪者	目的
1月28日	千葉県君津市議会政風会4人	ふれあい収集事業について
2月5日	福島県喜多方市議会未来4人	議会インターネット放送の成果と課題について 議会災害時行動マニュアルについて
5月20日	広島県安芸郡府中町議会総務文教委員会 8人	不登校児童等対策連絡協議会の運営について 不登校児童生徒適応教室の運営事業について
7月28日	茨城県ひたちなか市議会議会広報委員会 8人	議会だより編集作業について
10月1日	福岡県大野城市議会都市環境委員会8人	議会災害時行動マニュアルについて 湖西市の防災対策について
10月20日	神奈川県大和市議会厚生常任委員会7人	子育て支援（認定こども園・地域子育て相談）について
10月26日	東京都東大和市議会厚生文教委員会8人	就学前の3年間を見通した『幼児期に育てたい力』 推進事業について
11月6日	滋賀県近江八幡市議会議会運営委員会13人	議会災害時行動マニュアルについて 議会運営について

市議会からのお知らせ

季節のひとこま

1月10日／湖西市消防出初式
静岡県消防防災ヘリ救助訓練(鷺津中学校)



● 3月定例会の予定 ●

2月19日(金) 10:00～ 本会議第1日
29日(月) 10:00～ 本会議第2日
3月 2日(水) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
3日(木) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
4日(金) 10:00～ 本会議第5日(一般質問)
7日(月)・8日(火)・9日(水) 9:30～ 予算特別委員会
11日(金) 10:00～ 総務経済委員会
14日(月) 10:00～ 福祉教育委員会
15日(火) 10:00～ 建設環境委員会
18日(金) 10:00～ 本会議第6日

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。



………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

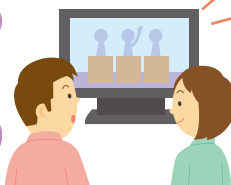
▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



…市民の皆様の声をお寄せください…

議会運営に役立てるため、議会に対する意見、傍聴や議会だよりの感想などについてのお便りをお寄せください。
郵送・ファックス・Eメールで受付しています。なお、内容により、議会だよりに掲載する場合がありますのでご了承ください。

規定

- ▶ 住所、氏名、電話番号を明記してください。
- ▶ 議会だよりへの掲載を希望しない方は、その旨をご記入ください。
- ▶ 議会だより掲載時に趣旨を変えず直すことがあります。
- ▶ お便りの返却はいたしません。

あて先

湖西市議会 議会だより編集委員会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791/FAX.053-576-0331
E-mail▶ gikai@city.kosai.shizuoka.jp

おわびと訂正

こさい議会だよりNo.171(平成27年10月31日発行)に誤りがありました。おわびして訂正します。

訂正場所	誤	正
P 5 3 段目 人事案件(議案第57号)	人権擁護委員	教育委員会委員

編集後記

あけましておめでとうございます。

ことしも、1月17日に湖西市駅伝大会が開催され、市内外から90チームの選手が湖西の街を市民の声援を受けて疾走してくれました。選手たちの懸命に走る姿に大変感動をいただきました。選手の皆様お疲れ様でした。

議会だよりも、市民の皆様にご覧いただけるように頑張って編集しましたので、ぜひ手にとってご一読ください。

(土屋 和幸)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

◎二橋 益良 ○加藤 弘己
福永 桂子 菅沼 淳
土屋 和幸 高柳 達弥
佐原 佳美 神谷 里枝

次回は

➡ 5月15日 発行予定です

